

平成22年度 旭中学校教育目標

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

校訓：「英知・誠実・健康」

を基に、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成に努める。

- ① 自ら学び、深く考え、主体的に行動する生徒
- ② 社会の一員としての自覚を持ち、社会の担い手としての資質を身につける生徒
- ③ いのちを尊び、心と体をはぐくみ、心豊かに生きる生徒

(2) 経営方針

- ① 学校教育への責任と使命を自覚し、保護者の信託に応える学校運営に努める。
- ② 教職員の個性や持ち味を生かし、互いに信頼し合える教職員組織を確立する。
- ③ 地域や保護者の願いに応え、生徒の個性と能力を伸ばすよう努める。
- ④ 生徒・職員相互の関わりを大切にし、あたたかく活力のある学校づくりに努める。
- ⑤ 情報発信に努めるとともに、家庭や地域の願いに応える教育活動を推進する。

(3) 本年度の重点努力目標

- ① 旭中生の一員としての自覚と中学生にふさわしい集団の育成
 - 学校行事を通して、生徒が助け合い協力し合うことの大切さを自覚できるよう努める。
 - 集団における役割とその責任を果たすことができる生徒の育成に努める。
- ② 規範意識の向上
 - 学校と保護者・地域が協力し合い、社会のきまりや学校のきまりなどに対する常識性や自明性の育成に努める。
- ③ 基礎・基本の定着による学力の保証
 - 数学の少人数指導・理科や保健体育のTT指導を中心に指導法の改善に努める。
 - 読書タイムにより、学習の前提となる表現能力と学習に対する集中力の向上に努める。
- ④ 多様化する生徒の課題や教育ニーズに対応する支援
 - 保護者と情報を共有し合い、課題を抱える生徒の保護者への支援に努める。
 - サポート委員会や生徒指導部会を中心として、組織的な生徒支援に努める。
- ⑤ 生徒が将来を展望できる進路指導
 - 3年間を見通し生徒の自己実現を促すよう、計画的な指導に努める。
 - 生徒の興味・関心、適性・能力などに応じた熱心な指導・助言に努める。
 - 進路だよりなどで適切な情報を提供し、生徒・保護者が安心できる進路指導に努める。
- ⑥ 円滑な人間関係の構築力と社会性の育成
 - 思いやりや気遣いなど、友人との関係を大切にできる生徒の育成に努める。
- ⑦ 生徒が安心して生活できる安全な環境整備
 - 学校施設や設備の点検と補修を徹底し、安全な学校環境の維持に努める。
 - 不審者への対応をはじめ、関係諸機関との情報の共有化を進めるなど安全確保に努める。
- ⑧ 保護者や地域への情報発信
 - 「旭中学校 Web Site」や「学年だより」などにより、学校の考えや生徒の様子をより多く情報提供し、さらに開かれた学校づくりに努める。
 - 保護者の願いを受け止め、保護者が相談しやすい雰囲気づくりに努める。
 - 地域の願いを受け止め、関わりを密にして学校教育への参加が進むよう努める。

(4) 特色ある教育活動

- Q-U テストの活用を通して「生徒一人一人のニーズに応える学校づくり」を推進し、その結果分析により①学級集団の分析、②支援を必要とする生徒の早期発見、③支援の手立てを構築する。